## 子宮頸がん検診 精検受診率(令和4年度、合計) 20~69歳 <精検受診率(%)> ※自治体名の並び順は、グラフの並び順と同様です。 国立市 小金井市 八王子市 杉並区 国分寺市 府中市 洗谷区 西東京市 青梅市 奥多摩町 三宅村 稲城市 町田市 日野市 調布市 墨田区 100.0 100.0 100.0 97.7 96.5 95.9 93.9 92.1 91.7 91.6 91.5 90.5 89.9 89.4 89.2 88.9 中野区 三鷹市 小平市 品川区 瑞穂町 練馬区 立川市 武蔵野市 大田区 多摩市 荒川区 北区 江戸川区 あきる野市 台東区 日の出町 88.5 86.6 86.1 85.1 84.8 84.7 84.3 84.2 84.2 81.5 81.5 81.0 80.2 79.7 78.6 78.1 清瀬市 豊島区 羽村市 文京区 新島村 目黒区 江東区 東大和市 狛江市 東久留米市 世田谷区 足立区 武蔵村山市 八丈町 新宿区 板橋区 77.3 74.2 73.9 71.1 68.6 68.6 76.5 76.1 75.0 74.7 67.6 66.7 66.7 66.7 64.1 63.6 ※1 要精検率0% 葛飾区 福生市 檜原村 中央区 昭島市 千代田区 港区 東村山市神津島村小笠原村 大島町 利島村 御蔵島村 青ヶ島村 ※2 R4未実施 X1 X1 X1 **X**2 63.2 60.0 52.2 50.0 48.2 48.2 29.6 0.0 0.0 61.5 100.0% 基準值:90.0%以上 90.0% 80.0% 都全体:78.0% 70.0% 60.0% 50.0% 40.0% 30.0% 20.0% 10.0% X1~2 0.0%

精検受診率(%) = 精検受診者数/要精検者数

基準値:90%以上(「がん検診事業のあり方について 令和6年7月 がん検診のあり方に関する検討会」より)

このページでは、各自治体からの報告をもとに精検受診者数(分子)の定義が自治体間で異ならないよう都が確認した値を示しています。